メディアスエフエム第51回番組審議会 議事録

1. 開催日時

平成28年2月24日(水) 16時00分から17時00分

2. 開催場所

知多メディアスネットワーク㈱ 2階 21会議室

3. 出席者 ※敬称略、五十音順 委員) 加藤 龍子、関 雅夫、下村 一夫、寺島 賀子、林 繁八

以上5名

事務局) 加藤 誠(代表取締役社長)

中西 満(取締役常務)

大島 隆司 (メディア事業部部長)

山川 剣 (メディア事業部副部長)

和田 真由子、鈴木 隆仁(メディア事業部)

- 4. 議事内容
 - (1) 挨拶・・・事務局
 - •代表取締役社長 加藤 誠
 - (2) 報告事項···事務局
 - ・実施報告:東海市国際交流協会クリスマス公開生放送、年末年始特別編成 ウィンターイルミネーション連動企画、東海フラワーショー公開生放送 梅子隊結成、知多市放送エリア拡大記念特別番組、

放送拡大ラジオテレビコラボ放送

- ・活動予定:知多市佐布里池梅まつり公開生放送、防災デー、 太田川駅西広場オープニングイベント、春の交通安全週間啓発 他
- ・IPサイマル放送 現状報告
- (3) 番組について審議・・・委員
 - ・ANIMAN (2015年12月17日放送分「おそ松さん」)
- (4) 審議会のお礼とまとめ・・・事務局
 - •取締役常務 中西 満

5. 審議内容

(1)番組審議

「ANIMAN 2015年12月17日(土) 【おそ松さん】」

下村委員/これまで審議した他の番組と比べ、最も聞きやすい番組と感じた。

番組導入部分など、"ながら聴き"をするにはちょうど良い内容とテンポだった。 この番組で「おそ松さん」を紹介してくれたことで、実際に見てみたくなった。 インタビューの音声を早送りする演出は聞き取り難かった。

林委員/アンダーポイントと野呂さんの若手3人は、会話の内容も明るくて、

若者が聞くにはピッタリな内容だと感じた。

1人で話す番組もいいが、グループで話すこの番組は"ノリ"や"テンポ"がよく、"ながら聴き"と相性が良いと感じた。

野呂さんは題材について詳しく話されていたので「勉強しているな」と感じた。 他の題材も紹介して欲しい。

加藤委員/今まで聞いた番組の中では一番気軽に聞けた。

理由はアンダーポイントと、野呂さんの掛け合いがとても楽しく素敵だから。番組を聴きながら"うんそうだよね"と頷く部分も多かった。

一般のリスナーさんも同じように頷いて聞いていたのでは?

良い素質を持っているので大田メディ(野呂陽菜さん)としても

これからさらに活躍して欲しい。

寺島委員/今回取り上げた"おそ松さん"と言うアニメは番組を聴くまで知らなかったが 番組を聞いて見たくなった。

番組自体も聞きやすくて野呂さんの説明がわかりやすかった。

関委員/3人とも自分の言葉で話しているので自然に聴く事が出来た。 台本が準備されている番組は聞いていて違和感があるが、 今回の番組の様に自分の言葉で話す番組は非常に聞きやすい。

アニマン総選挙のコーナーで一般の方のインタビューがとても良かった。

加藤委員/関さんと同じく、総選挙のコーナーのインタビューを聴いて とても幸せな気分になった。

また掛け合いで話す番組ならではの良さを感じた。

(2) その他のご意見

加藤委員/知多市でも放送が始まった事で、東海市の情報が少なくなっているのでは?

事務局 /生放送の時間を増やし、その時間に知多市の情報を加えているので 東海市の情報が少なくなっているわけではない。

加藤委員/知多市のリスナー数はどのように調べているのか?

事務局 / 東海市と同様、年 2 回実施するアンケート調査による『認知度』を 指標にしている。

> 現在東海市内での FM 認知度が 58%となっていて、 知多市では来年度中に認知度 50%を超えることを目標としている

寺島委員/知多市全域で聞こえますか?

事務局 /知多市全域をカバーする電波状況だが、

一部のエリアでは地形の関係と他局との干渉を抑えている事により 聞こえにくい場所もある。

以上

文責:メディア事業部 鈴木 隆仁